



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月14日

上場会社名 野村マイクロ・サイエンス株式会社
 コード番号 6254 URL <https://www.nomura-nms.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 八巻 由孝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 三阪 雅登
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 046-228-5195

2022年12月9日

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第2四半期 | 19,531 | 43.4 | 1,590 | △27.8 | 1,824 | △18.3 | 1,257 | △18.3 |
| 2022年3月期第2四半期 | 13,618 | 6.3 | 2,201 | 38.5 | 2,231 | 42.3 | 1,539 | 44.4 |

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,325百万円 (△12.0%) 2022年3月期第2四半期 1,506百万円 (28.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第2四半期 | 136.42 | 135.34 |
| 2022年3月期第2四半期 | 167.31 | 165.71 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期第2四半期 | 39,020 | 16,854 | 42.8 | 1,802.12 |
| 2022年3月期 | 27,091 | 15,932 | 58.3 | 1,716.10 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 16,687百万円 2022年3月期 15,800百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | — | 30.00 | — | 65.00 | 95.00 |
| 2023年3月期 | — | 40.00 | — | — | — |
| 2023年3月期(予想) | — | — | — | 60.00 | 100.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 45,000 | 41.1 | 5,000 | 12.8 | 5,226 | 14.1 | 3,807 | 15.7 | 413.03 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当第2四半期末の自己株式数をもとに算出した期中平均株式数より算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年3月期2Q | 10,152,000 株 | 2022年3月期 | 10,152,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期2Q | 891,863 株 | 2022年3月期 | 944,863 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2023年3月期2Q | 9,219,470 株 | 2022年3月期2Q | 9,202,236 株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2022年11月16日(水)に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この決算説明会で配付する資料については、同日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |
| (会計方針の変更) | 9 |
| (追加情報) | 9 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の防疫と活動制限緩和により経済活動は正常化に向かいつつあるものの、原材料、エネルギー価格の高騰、中国のゼロコロナ政策長期化によるサプライチェーンリスクやロシア・ウクライナ情勢等の地政学的リスクの高まり等依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績に影響を及ぼす半導体業界は、新型コロナウイルス感染症拡大を契機としたデジタルトランスフォーメーション投資の加速やオンラインコミュニケーションの増加等による次世代通信規格5G、データセンター関連需要や自動車、産業機器需要等が追い風となり堅調に推移しています。Semiconductor Equipment and Materials International (SEMI) が発表した2022年第2四半期の世界半導体製造装置市場統計によると、半導体製造装置販売額は、台湾、北米等で前年同期比増となり、世界全体では前年同期比6%増の26,430百万ドルとなりました。

また、FPD(フラットパネルディスプレイ)関連市場は、テレビ需要、PCモニタ需要の減速、パネル価格の下落に加え中国・上海でのロックダウンの影響等によりFPDメーカーの投資計画が遅延している状況です。

このような状況下、当社グループは海外では半導体・FPD関連企業、国内では製薬・半導体関連企業を中心に積極的な営業活動を展開し、受注獲得に努めてまいりました。

これらの事業活動により、旺盛な半導体設備投資を背景に中国、台湾、韓国の半導体関連企業からの受注が増加したことに加え、アメリカ及びその他地域で大型水処理装置を受注したこと等により受注高は58,865百万円(前年同期比232.5%増)の大幅増となりました。水処理装置については、国内外の水処理装置案件の工事が順調に進捗し、売上高は13,483百万円(同51.0%増)となりました。また、メンテナンス及び消耗品については、半導体関連企業を中心に受注は堅調に推移し、売上高は5,051百万円(同21.7%増)となりました。その他の事業については、国内、台湾等において半導体関連企業向け配管材料の受注が増加し、売上高は996百万円(同84.3%増)となりました。

利益面については、各事業で増収となりましたが、原価低減が奏功した高採算の大型水処理装置が前期までに一巡したことに加え、一部の水処理装置の原価上昇と販売費及び一般管理費が増加したこと等により、営業利益以下の各段階利益において前年同期を下回りました。

以上の結果、売上高は19,531百万円(同43.4%増)、営業利益は1,590百万円(同27.8%減)、経常利益は1,824百万円(同18.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,257百万円(同18.3%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べて11,929百万円増加し、39,020百万円となりました。これは主に、現金及び預金が8,833百万円、仕掛品が1,080百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて11,006百万円増加し、22,165百万円となりました。これは主に、契約負債が9,932百万円、短期借入金が849百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

また、純資産については、前連結会計年度末に比べて922百万円増加し、16,854百万円となりました。これは主に、利益剰余金が659百万円増加したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度に比べ9,201百万円増加し、17,649百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、8,464百万円(前年同期は1,442百万円の使用)となりました。これは主に、契約負債の増加が9,323百万円となったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、38百万円(前年同期は553百万円の獲得)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入が1,541百万円となった一方で、有形固定資産の取得による支出494百万円、定期預金の預入による支出が1,090百万円となったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、266百万円(前年同期は246百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入れによる収入が855百万円となった一方で、配当金の支払額が597百万円となったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年10月24日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 10,082,937 | 18,916,702 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 9,889,239 | 10,763,807 |
| 電子記録債権 | 840,294 | 476,031 |
| 商品及び製品 | 64,224 | 88,459 |
| 仕掛品 | 790,069 | 1,870,232 |
| 原材料及び貯蔵品 | 462,151 | 647,832 |
| その他 | 1,588,558 | 2,448,518 |
| 貸倒引当金 | △356,927 | △357,804 |
| 流動資産合計 | 23,360,547 | 34,853,780 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,922,694 | 2,356,442 |
| 無形固定資産 | 161,238 | 147,250 |
| 投資その他の資産 | 1,646,967 | 1,663,312 |
| 固定資産合計 | 3,730,900 | 4,167,005 |
| 資産合計 | 27,091,448 | 39,020,785 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,513,311 | 4,785,342 |
| 短期借入金 | 2,654,460 | 3,503,680 |
| 未払金 | 1,019,928 | 985,741 |
| 未払法人税等 | 795,609 | 678,494 |
| 契約負債 | 927,610 | 10,860,532 |
| 製品保証引当金 | 242,000 | 220,000 |
| 工事損失引当金 | 2,853 | 162,560 |
| 賞与引当金 | 337,301 | 382,082 |
| 役員賞与引当金 | 12,209 | 7,594 |
| 資産除去債務 | 10,628 | 10,628 |
| その他 | 203,670 | 91,878 |
| 流動負債合計 | 10,719,582 | 21,688,535 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 7,222 | 16,219 |
| 役員退職慰労引当金 | 256,826 | 276,174 |
| 繰延税金負債 | — | 14,148 |
| その他 | 175,429 | 170,864 |
| 固定負債合計 | 439,478 | 477,407 |
| 負債合計 | 11,159,061 | 22,165,942 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,236,800 | 2,236,800 |
| 資本剰余金 | 2,144,814 | 2,279,976 |
| 利益剰余金 | 10,865,317 | 11,524,605 |
| 自己株式 | △453,620 | △428,175 |
| 株主資本合計 | 14,793,312 | 15,613,206 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 162,029 | 149,511 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 43,428 |
| 為替換算調整勘定 | 845,088 | 881,734 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,007,117 | 1,074,673 |
| 新株予約権 | 131,957 | 166,963 |
| 純資産合計 | 15,932,386 | 16,854,843 |
| 負債純資産合計 | 27,091,448 | 39,020,785 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 13,618,855 | 19,531,368 |
| 売上原価 | 9,893,574 | 16,194,592 |
| 売上総利益 | 3,725,281 | 3,336,775 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,524,035 | 1,746,747 |
| 営業利益 | 2,201,246 | 1,590,028 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 7,228 | 9,186 |
| 受取配当金 | 7,774 | 8,536 |
| 受取家賃 | 12,968 | 14,293 |
| 為替差益 | 7,779 | 217,897 |
| その他 | 10,035 | 3,666 |
| 営業外収益合計 | 45,785 | 253,580 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 14,014 | 18,062 |
| その他 | 1,035 | 1,002 |
| 営業外費用合計 | 15,049 | 19,065 |
| 経常利益 | 2,231,982 | 1,824,542 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 587 | — |
| 特別利益合計 | 587 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 4 | — |
| 固定資産除却損 | 13 | 0 |
| 役員退職慰労金 | 3,700 | — |
| 特別損失合計 | 3,717 | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,228,851 | 1,824,542 |
| 法人税等 | 689,170 | 566,790 |
| 四半期純利益 | 1,539,681 | 1,257,752 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,539,681 | 1,257,752 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 1,539,681 | 1,257,752 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △8,120 | △12,517 |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 43,428 |
| 為替換算調整勘定 | △25,232 | 36,646 |
| その他の包括利益合計 | △33,353 | 67,556 |
| 四半期包括利益 | 1,506,327 | 1,325,308 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,506,327 | 1,325,308 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|----------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,228,851 | 1,824,542 |
| 減価償却費 | 80,462 | 81,705 |
| 株式報酬費用 | 50,436 | 63,133 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 5,644 | 751 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 82,162 | 44,248 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △6,753 | △4,615 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | 2,000 | △22,000 |
| 工事損失引当金の増減額 (△は減少) | △8,915 | 159,706 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 13,949 | 9,636 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △17,145 | 19,348 |
| 受取利息及び受取配当金 | △15,002 | △17,722 |
| 支払利息 | 14,014 | 18,062 |
| 為替差損益 (△は益) | 3,389 | 53,818 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △582 | — |
| 固定資産除却損 | 13 | 0 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △1,707,219 | △304,439 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △913,470 | △1,277,509 |
| 前渡金の増減額 (△は増加) | △519,846 | △623,966 |
| その他の資産の増減額 (△は増加) | △13,294 | △90,604 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △245,335 | 110,402 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △101,430 | △42,756 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | 222,665 | — |
| 契約負債の増減額 (△は減少) | — | 9,323,058 |
| その他の負債の増減額 (△は減少) | 341,755 | △131,206 |
| 小計 | △503,652 | 9,193,594 |
| 利息及び配当金の受取額 | 13,143 | 19,805 |
| 利息の支払額 | △14,095 | △18,070 |
| 法人税等の支払額 | △938,017 | △731,324 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △1,442,621 | 8,464,005 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △28,075 | △494,050 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 593 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | △0 | △0 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △181,880 | △4,850 |
| 定期預金の預入による支出 | △624,000 | △1,090,150 |
| 定期預金の払戻による収入 | 1,439,700 | 1,541,600 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △77,239 | △100,657 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 25,058 | 97,048 |
| 保険積立金の積立による支出 | △534 | — |
| その他 | — | 12,173 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 553,621 | △38,887 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 353,700 | 855,270 |
| 短期借入金の返済による支出 | — | △50,000 |
| リース債務の返済による支出 | △4,075 | △4,922 |
| 自己株式の処分による収入 | — | 63,808 |
| 自己株式の取得による支出 | △259 | — |
| 配当金の支払額 | △595,421 | △597,692 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △246,056 | 266,462 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △37,317 | 510,034 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,172,375 | 9,201,614 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,962,468 | 8,448,037 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 6,790,093 | 17,649,652 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症拡大は、世界的な規模で経済活動に影響を及ぼしておりますが、現時点で第3四半期以降における当社グループの活動への影響は軽微と判断して、繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りを行っております。この場合においては、第3四半期以降の連結財務諸表に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後更なる感染症拡大による経済活動の停滞等が生じた場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(報告セグメントの区分方法の変更)

前連結会計年度より、当社の取締役会において必要性が増したことにより、「アジア」に含めておりました「韓国」「中国」「台湾」を独立掲記しております。

また、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

I 前第2四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | | 合計 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|------------|------------|
| | 日本 | 韓国 | 中国 | 台湾 | アメリカ | 計 | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8,828,089 | 1,270,101 | 1,340,225 | 2,143,418 | 37,021 | 13,618,855 | 13,618,855 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 745,436 | 173,595 | 83,669 | — | — | 1,002,701 | 1,002,701 |
| 計 | 9,573,525 | 1,443,696 | 1,423,895 | 2,143,418 | 37,021 | 14,621,557 | 14,621,557 |
| セグメント利益 | 1,619,445 | 174,830 | 82,606 | 320,549 | 3,814 | 2,201,246 | 2,201,246 |

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | | 合計 |
|-------------------|------------|-----------|-----------|-----------|--------|------------|------------|
| | 日本 | 韓国 | 中国 | 台湾 | アメリカ | 計 | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,498,349 | 2,651,750 | 4,824,455 | 2,502,075 | 54,737 | 19,531,368 | 19,531,368 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 844,569 | 274,295 | 18,486 | — | — | 1,137,351 | 1,137,351 |
| 計 | 10,342,918 | 2,926,046 | 4,842,941 | 2,502,075 | 54,737 | 20,668,719 | 20,668,719 |
| セグメント利益 | 570,561 | 244,718 | 211,134 | 555,820 | 7,792 | 1,590,028 | 1,590,028 |

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。